



社会基盤学習プログラム

令和8年度 募集プログラム

地域	テーマ 【学習フィールド】	内容	対象			学習形態				学校での 実施可否
			小	中	高	講義	現場見学	施設見学	体験	
丹波県民局 【連絡先】 丹波土木事務所 企画調整担当 (0795) 73-3829	「ダムのはなし」 ①みくまりダム (丹波篠山市三熊) ②栗柄ダム (丹波篠山市栗柄) ③三宝ダム (丹波市春日町上三井庄)	ダム施設を見学し、洪水から地域を守るダムの必要性や環境に配慮した工事の方法について説明する	○	○	○			○		○
	「道のあれこれ (丹波の道)」	道の歴史と役割—現在の道路管理—などについて説明する。	○			○	○	○		○
	「川のあれこれ (丹波の川)」	川の歴史と役割—現在の河川管理—などについて説明する。	○	○	○	○	○			○
	「地域の公共交通について」	鉄道やバス等の公共交通の役割、大切さなどの理解を深めてもらうための出前講座を実施する。	○	○	○	○				○
	「土砂災害のはなし」	砂防ダムや急傾斜地崩壊対策施設など地域を土砂災害から守る取り組みについて説明する。	○	○	○	○	○			○
	「丹波地域の環境学習」	丹波土木事務所では、環境課と連携し丹波地域に広がる豊かな自然とのふれあいを通じて、自然の大切さを学んでもらうため、社会基盤とつながりのある環境学習活動の推進に向けても取り組んでいます。 <small>丹波地域の環境学習について(別ページへリンク)</small>	○	○	○	○	○	○	○	○

■学習形態

講義：県職員などが資料やフィールドを使って説明を行ないます

現場見学：工事現場や道路・河川等の現地見学を実施します

施設見学：ダムや公園などの施設見学を実施します

体験：生徒が公共交通の試乗や植樹作業などを体験します

■学習分野

 防災学習：自然災害の防止に資するもの

 環境学習：環境の保全に資するもの

 地域学習：身近な公共施設の働きや交通の様子